

SAJ競技者登録申込書 記載要項（2007/2008シーズン）

以下の記入要項を熟読の上、連盟事務局までお申込ください。なお申し込みは事前に登録されたSAJ所属団体事務局からの申込のみ受け付けます。申込は郵送のみ受け付けます。FAXで登録申請紙を送らないでください。個人で申し込んだ場合は連盟からの強化、補助の対象となりませんのでご了承ください。なお登録料は申請書の送付と一緒に行ってください。

またSAJ会員登録を新規で行う方はSAJ会員登録を同時にしてください。SAJ会員登録に関する登録料は後日事務局から請求があるまでは送金しないでください。

登録区分：新規、更新、変更の3つの登録形態があります。

（継続の一覧は無くなりました為、更新としてご登録ください。）

新規・・・競技者登録を新たに申し込む場合及び、過去に登録していたが前年登録をしなかった場合

更新・・・前年の登録内容に一部変更がある場合及び前年の登録内容に一切変更がない場合

（申込み済み・・・SAJ及びFISのどちらかが先に申し込まれていた場合）

新規・更新（継続）の場合、競技者登録申込書の、どちらか該当する方を、 で囲む。

更新に を付けた場合、昨年度から変更のあった部分の項目番号を、 で囲む。

SAJ 会員登録番号

加盟団体名：個人が申し込む加盟団体名

所属クラブ名：各競技者の所属するクラブ名と、所属クラブコード番号を記入する。

（アルペン及びクロスカントリーに関しては、学校名でも可。）

競技者登録申込用紙の所属クラブコードおよび所属クラブ名記入欄には、会員登録で使用している所属クラブコード番号を必ず記入するようにしてください。ただし、中学生、高校生で、学校名を表記する必要がある方は学校名も記入してください。

SAJ 競技者登録番号：新規登録者は、未記入。更新登録者は、前年のSAJ 競技者登録番号を記入

する。【<http://www.ski-japan.or.jp/>の「データバンク」で昨年の競技者番号が検索できます】

FIS 競技者登録番号： の登録区分にて、FISの登録を依頼する場合で、過去にFIS 番号を持っている方は記入する。【上記SAJ「データバンク」または<http://www.fis-ski.com/>で検索できます】

2007/2008シーズン、アルペン・クロスカントリー・フリースタイル・スピードスキーは、1992年12月31日までに生まれた選手のみ登録可能。スノボード（ルパグ）の選手は、1994年12月31日までに生まれた選手も登録可能。また、ジャンプ・コンバインド は、年齢制限がありませんので全年齢登録可能です。

区分：登録する競技毎のクラス区分を記入する。

氏名：氏名は漢字で記入し、姓と名の間は1桁空ける。上段に必ず カガナ をふる。

（ヘボン式ローマ字 氏名をヘボン式ローマ字で記入する。）

性別：男女何れかを で囲む。

生年月日：西暦で生年月日を記入する。

身長：身長を少数点第1位まで、cm単位で記入する。

体重：体重を小数点第1位まで、kg単位で記入する。

公式用品使用品コード：各用品に該当するコードNoを記入する。（別紙参照）

（ノルディック競技を登録する場合は、ジャンプ用品を上段に、クロスカントリー用品を下段に記入する。）

電話番号・携帯番号：現在の自宅及び連絡先となる電話番号、携帯電話番号を記入する。

下段の欄のFIS及びSAJの宣誓書及び個人情報の取り扱いについてを、お読みいただきご理解を

頂いた上で、日付及び同意の署名を記入する。

今シーズンより、SAJ及びFIS 競技者登録を新規で申し込む選手のみが、上記の同意書の提出を

必要とします。(ご本人の署名がなかったり、未成年の方で、保護者の署名がなかったりした場合は、登録が行えませんのでご注意ください。(保護者署名欄につきましては、所属コーチ及び監督等は不可。)

変更届・・・今シーズンに一度登録申込みをした後、登録内容に変更があった場合

変更の場合は、競技者登録申込書の変更届【別様式】にて記入する。

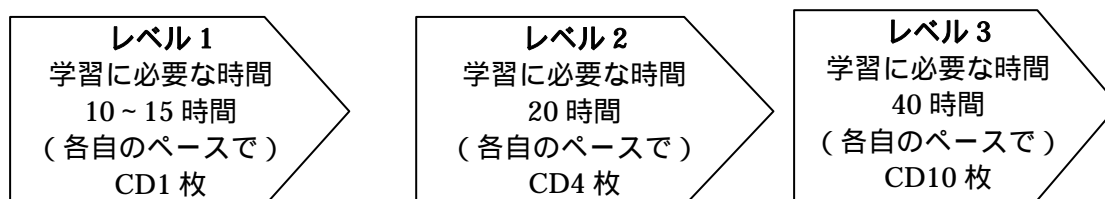
登録されている競技名及び、“ 印 ” 部分は必ず記入する。また、変更する項目番号を で囲み、その項目の内容を記入する。

FIS アカデミー・レベル1の実施について

FISアカデミーとは？

- ・ FIS が関係機関との協力で開発した、選手、コーチ、関係者のための学習プログラム。
- ・ テキストは CD-ROM で配布され、各自がパソコンを用いて自分のペースで学ぶことができる。
- ・ テキスト内容は、ルール変更等を正確に反映させるため、シーズン毎にアップデートされる。
- ・ 1 枚の CD に日本語版と英語版の両方が収められており、どちらの言語でも受講可能。

FISアカデミー・プログラム(レベル1～レベル3)の仕組み



次のレベルに進むには、各レベルのプログラム終了時にオンラインでテストを受け、修了証を得ること。このテストは、競技シーズンが終了する6月30日までに受ける。レベル3を修了すると、FISアカデミー提携大学への出願資格を取得できる。

SAJにおけるFISアカデミー・レベル1プログラムの導入

《対象者》 FIS 競技者登録を行う選手、SAJ ナショナルチームコーチ

レベル1の内容は、世界で戦う競技者として最低限備えるべき知識・教養であるとの考えに基づく。

《受講料》 テキスト(CD)代として500円

FIS 競技者登録を行う選手から登録手続き時に徴収する。

《希望者への販売》

上記対象者以外にも、SAJ 競技者登録選手、加盟団体、所属クラブ、学校(スキー部)、体育協会等へ、希望に応じてテキストを販売する。販売価格はCD1枚につき500円。1枚のCDを複数人数で利用し学習することも可能だが、修了証を得るには1人1枚必要。

《修了者について》

シーズン終了の6月30日までにテストを受け、当該シーズンのプログラム修了証を得た選手については、翌シーズン以降の国際ライセンス発行料(通常2,000円)を無料とする。

具体的な学習方法の提案

- ・ パソコンを持っている場合は、各自で学習。パソコンを持っていない場合は、学校、公共施設(図書館等)、インターネットカフェ等のパソコンを利用して、各自で学習。
- ・ 学校の総合学習や、スキー部の活動の一環として、複数人数で合同学習。